

バッテリーと3G通信で完全独立

連続運用10日以上

10分間隔なら30日以上 of 長期運用

置くだけ Web 監視・観測ステーション

可搬式 Web 観測点 (FB-Web)



現地を直接に見て、測って、記録する

v1.01 111202

特徴

- ・ 設置場所を選びません

バッテリーとRFOMA 3 G モデムを内蔵してインターネットに接続します。
そのため、100Vの電源もLANや無線LANのネットワークも不要です。
FOMAの携帯が使える所なら何処でも設置出来ます。
バッテリーなので太陽電池の様に日が当たらなくても大丈夫です。
(なお、太陽電池や100Vでの運用すれば年間での連続動作可能です)

- ・ セットで運べて直ぐ設置

全てのセットで80Kg程度でしかも運ぶときは重いバッテリーを15kg以下に分割して運べるので1人でも容易に車に積んで現地に運び直ぐ設置できます。
測定の三脚にカメラが止められるのでポールを立てる工事が不要ですぐ組立られます。

- ・ バッテリーで長期運用

全て動かしても10W以下、待機時は0.2Wの省電力で長期運用
24時間動作なら10日以上、10分毎の送信なら30日以上をバッテリーのみで運用可能です。(計算値)

- ・ カメラ単独で簡単移動

ポールに取り付けるタイプではカメラをその都度移動する事は簡単ではありませんが、このシステムでは、カメラとシステムとがケーブル1本で繋がっているだけで、三脚に載せたカメラを移動するだけでカメラの位置を移動できます。システムとカメラの距離も50mと伸ばせます。
工事現場など、状況が変わってみる方向を帰るのに直ぐ対応できます。

- ・ 映像・計測を詳細に記録

内蔵USBメモリに映像や計測データを1秒間隔で連続記録出来ます。
カメラ内部では32Gで8日の長期記録が出来、状況を詳細に記録しこの映像とデータを利用したの調査に有効です。

- ・ 同時計測とセンサー増設可能

最短1分間隔で雨量、水位などの計測を行います。
4-20mAと0-10Vの計測データを合計6ポート標準で追加できます。
また、計測ユニットは簡単に増設できますので更にデジタル入力、デジタル出力計測データ収集の追加が出来ます。

システム構成

現地監視システム



ASP サーバ



Web 利用者



計測と映像を同時参照

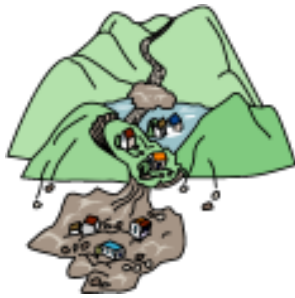
インターネット



現地の映像を直接、または
ASP サーバ記録映像を参照



利用場所



土砂災害監視・記録



火山監視



洪水監視



雪崩監視



不法投棄監視



イベント中継



工事安全監視



自然保護監視

仕様

V1.00 111128

監視・観測本体	バッテリー 12V50AH4個内臓、各バッテリー約14kg キャスターと引き手付き、防水可搬ボックス 監視・計測ユニット：インターネットサーバ内臓 各機器の電源の制御を行い間欠運用での省電力を実現 運用温度範囲 - 10 ~ 50 ボックスやコネクタは、防水仕様で雨の中でも大丈夫です。
カメラユニット	高画質 Web カメラ レンズ交換で広角や望遠レンズと交換可能 カメラユニットと本体は50mまで延長可能 運用温度範囲：- 10 ~ 50 ユニットは、遮熱構造であり防水ですので屋外で使えます
センサー	水位センサー（4-20mA） センサー追加変更可能 雨量センサー（ON/OFF出力） 全部で8チャンネルのアナログ入力出来ます。 （水位センサーで1チャンネル使用、7チャンネル追加可能）
運用方式	常時運用： インターネットに常時接続し、何時でも 現場を Web ブラウザーで見る事が出来る。 バッテリーのみで24時間10日の連続運用可能 間欠運用：一定時間毎に計測と撮影を行いサーバに送信 記録データは、ASP サービスで何時でも参照出来る。 バッテリーのみ10分毎の運用で30日以上運用が可能 間欠運用から常時運用、また反対への運用変更が可能 夜間照明制御 常時運用では、夜間照明を点灯20m程度の範囲を明るく 照らすことが出来ます。上記運用にはLED点灯含みます。
Web 機能	ライブ映像表示、記録写真、索引表示 詳細記録映像ダウンロードと再生 計測データプロット表示
全重量 サイズ	約80kg 内、バッテリー14kg x 4 = 56kg 本体：幅50 x 高さ50 x 奥行き30cm カメラユニット：幅16 x 高さ25 x 長さ50cm （カメラを三脚に取り付ける台を含む）